

祠書雜識

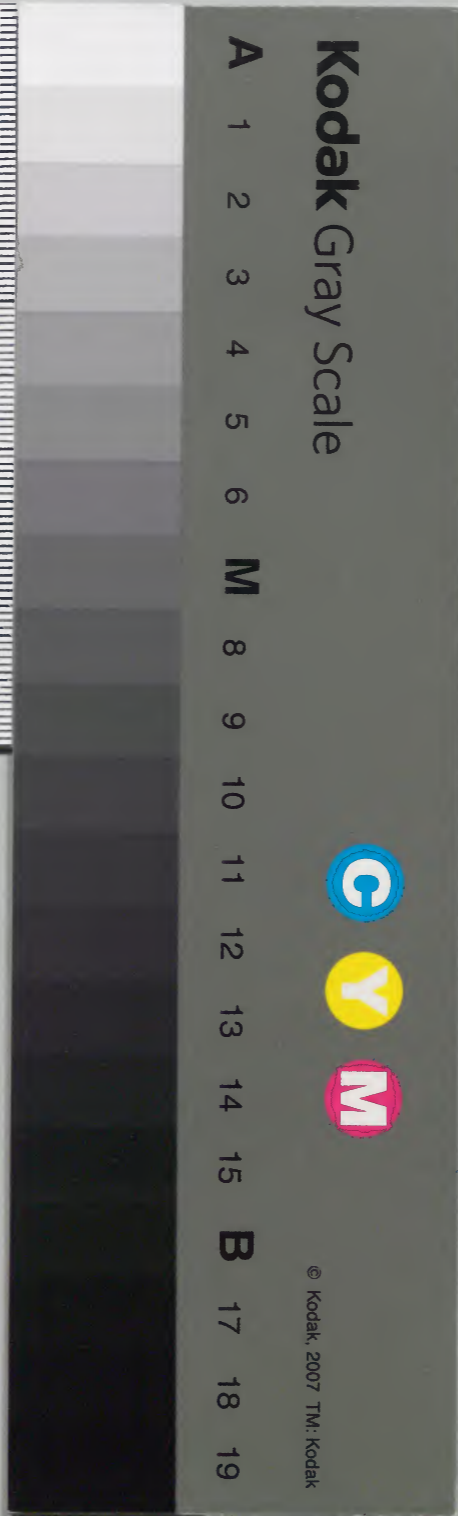
十四

和書門類			
二	二	八	七
二	八	七	號
一	函	二	架
七	冊	二	冊

內閣文庫	
二	二
二	七
二	八
三	二
架	冊
號	類

(十四)

內閣文庫	
番號	和 22887
冊數	72 (14)
函號	212 302





目錄

勸化免許

四葬

評定所始

勅答

不受不施

金地院

御連歌

安藤重長

人眉獨斷

姓氏異稱

麟祥院

御條目

僧徒破戒

貴僧囚獄

上通下通

總掛

寺社奉行始

伊勢御造營

幸若家譜

伊勢踊律

明恕

東慶英勝二寺

三河三奉行

勸喜佛

仙人

祠曹雜識

卷十四

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 三, 四, 五, 六, 七, 八, 九, 十, 十一, 十二, 十三, 十四, 十五, 十六, 十七, 十八, 十九, 二十.

祠曹雜識卷十四

明治十五年購象

同書中...

報恩經ニ猛火燒世間財惡口燒七聖財註ニ一信

二精進三戒四慚愧五間捨六忍辱七定慧七者能

資用成佛故名七聖財トイフ今ノ火宅僧元ヨリ

七聖ノ行ナク只世間財ヲ以テ其財トス故ニ富

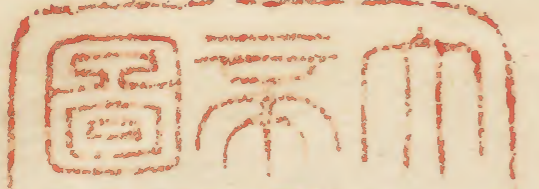
興行ヲ請テ衆生慾念ノ横財ヲ聚斂シ堂舎ノ修

造ヲ唱テ衣食ノ永計ヲ謀ントス重源西行力辛

勤行脚諸國ヲ化縁シ東大寺大佛殿ヲ再興セシ

昔ニ比スレハ佛道ノ地ニ墜タルヲ論スルニ及

ハス然ルヲ佛道今ノ世ニ盛ナリトイフハ胡盧



スヘシ縦令勸化トイヘ凡官府ノ沙汰ニ及テ事
ハ五百年外コレノ間ス鎌倉ノ末公家ヨリ親鸞
ノ門徒ヘ免許セラレケルヲ其盥觴トスヘキ力
其例左ノ如シ

於親鸞上人門徒者非諸國橫行類在家止宿
之土民等勤行之條爲國無費爲人無煩不可
混彼等之由唯善爲彼遺跡所申非無其謂問
所被勸化免許如件

嘉元元年正月

參議有房

親鸞上人門弟中

火葬ノ事古ク列子ニ見ユ梵語コレヲ荼毘トイ
フ東坡ノ詩ニ曹溪夜岑寂燈下讀傳燈不覺燈華
落荼毘一個僧トイヘルモ是ナリ我邦ニテハ文
武四年三月道昭和尚物化弟子等奉遺命火葬於
栗原天下火葬從此而始ト續日本紀ニ見ユ天竺
ノ四葬水漂ハ水葬ナリ火焚ハ火葬ナリ土埋ハ
土葬ナリ施林ハ林葬ナリソレカ中ニ唯土葬ノ
一法和漢ニ通シテ古來ノ正禮トス林葬ハ孟子
ニ上世嘗有不葬其親者其親死則舉而委之於壑
狐狸食之蠅蚋啣之トイヒ莊子ニ莊子將死門人